

男女共同参画センター・子ども家庭支援センター 受変電設備外改修工事 設計図

図面番号	図 面 名 称	備 考
E - 0 0	図面タイトル・リスト	――
E - 0 1	特記仕様書	――
E - 0 2	案内図・配置図・構内配電線路図	A1：S=1/200
E - 0 3	地下1階 受変電・発電設備詳細図・ステップ図－1	A1：S=1/100
E - 0 4	地下1階 受変電・発電設備詳細図・ステップ図－2	A1：S=1/100
E - 0 5	改修 受変電設備単線結線図	――
E - 0 6	改修 受変電設備参考姿図	A1：S=1/20
E - 0 7	撤去 受変電設備単線結線図	――
E - 0 8	改修 発電機参考姿図・詳細図	――
E - 0 9	改修・撤去 B1階発電設備 自家発電機室参考詳細図・平面詳細図	――
E - 1 0	地下1階自家発電機室 壁撤去・改修参考詳細図	A1：S=1/50・100
E - 1 1	地下1階 建築材 参考図	A1：S=1/100

青森県 財務部 財産管理課
藤本電気設計 株式会社

案 内 図

工事場所：青森市中央三丁目 地内

中央2

浦町小学校

ハローワーク

中央三丁目

中野クリニック

NTTドコモ

ファミリーマート

中央3

総合福祉センター

浦町

ポリテクセンター青森

男女共同参画センター・子ども家庭支援センター駐車場
資材置き場・現場事務所

青森河川国道事務所

1. キュービクル・発電機・高圧気中開閉器の更新及び直流電源装置・関係するケーブルの撤去を行う。
2. 工事ステップ
 - ・ドライエリア内の制気口の取外しを行う。
 - ・発電機室からドライエリアへの壁の撤去を行う。
 - ・既存キュービクル・発電機・高圧気中開閉器・直流電源装置・関係するケーブルの撤去を行う。
 - ・キュービクル・発電機・高圧気中開閉器の改設を行う。
 - ・発電機室からドライエリアへの壁の復旧を行う。
 - ・ドライエリア内の制気口の再取付を行う
3. 注記
 - ・本工事に関わる各申請・届出は本工事に含む。

[illegible]

改股	
高压引込	
6KV EM-CET38sq	(既存FEP管内)
低压引込 (融雪用)	
600V EM-CET150sq	(既存FEP管内)
撤去	
高压引込	
6KV CVT38sq	(既存FEP管内)
高压引込	
600V CVT150sq	(既存FEP管内)
SOG用	
CV5.5sq-2C	(既存FEP管内)

既存ハンドホール	(既存そのまま)
----------	----------

_____/_____/_____/_____/_____/_____/

工事対象建物

配置図 1/200

青森市桂木4丁目3番地の10

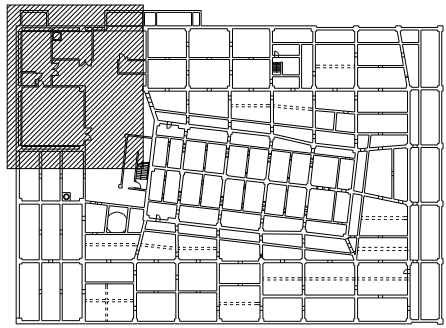
原平 惜一

案内図・配置図・構内配電線路図

— 0 2

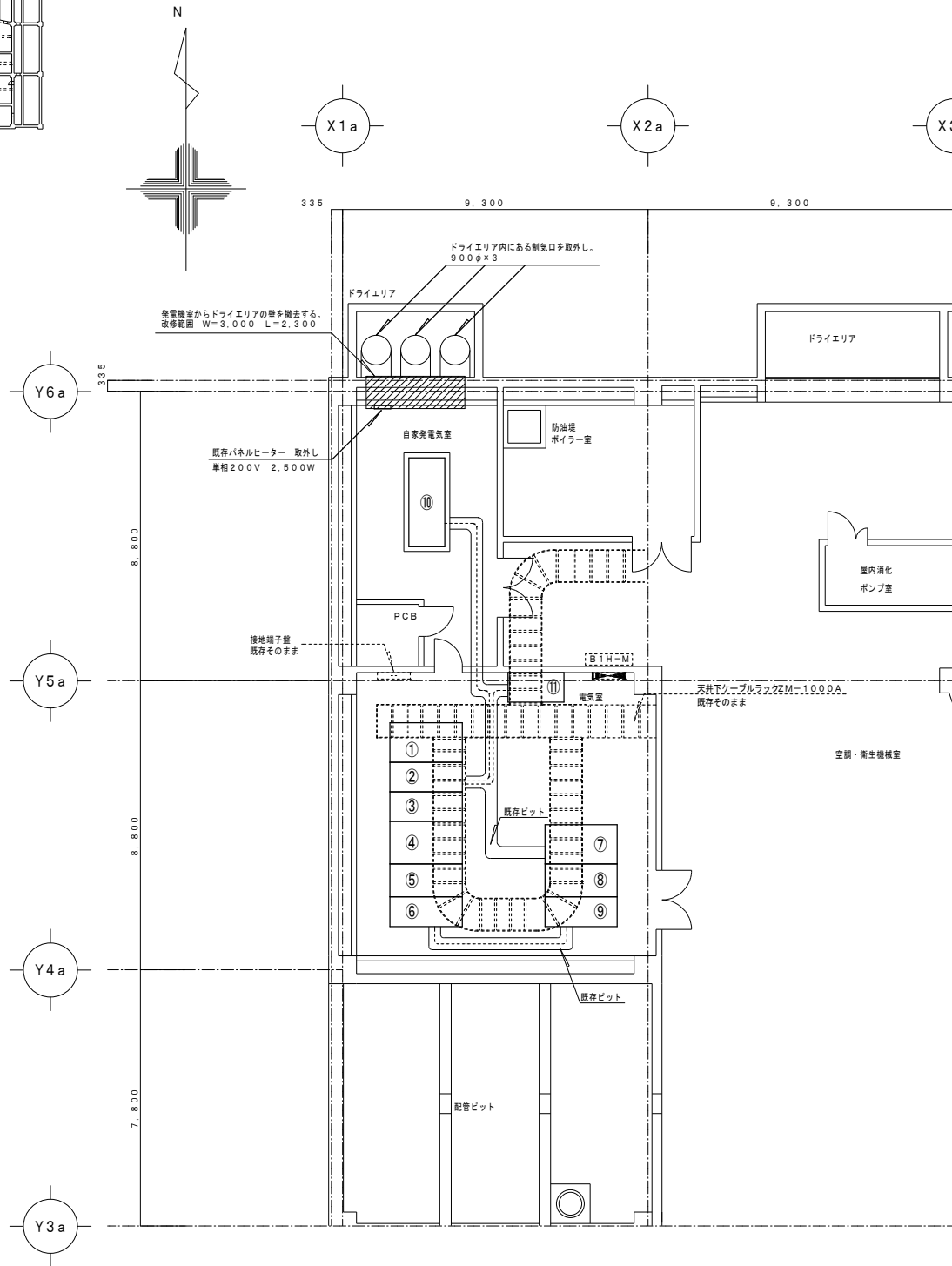
SCALE A1=1/200, A3=1/400

2025. 11



B1階キープラン

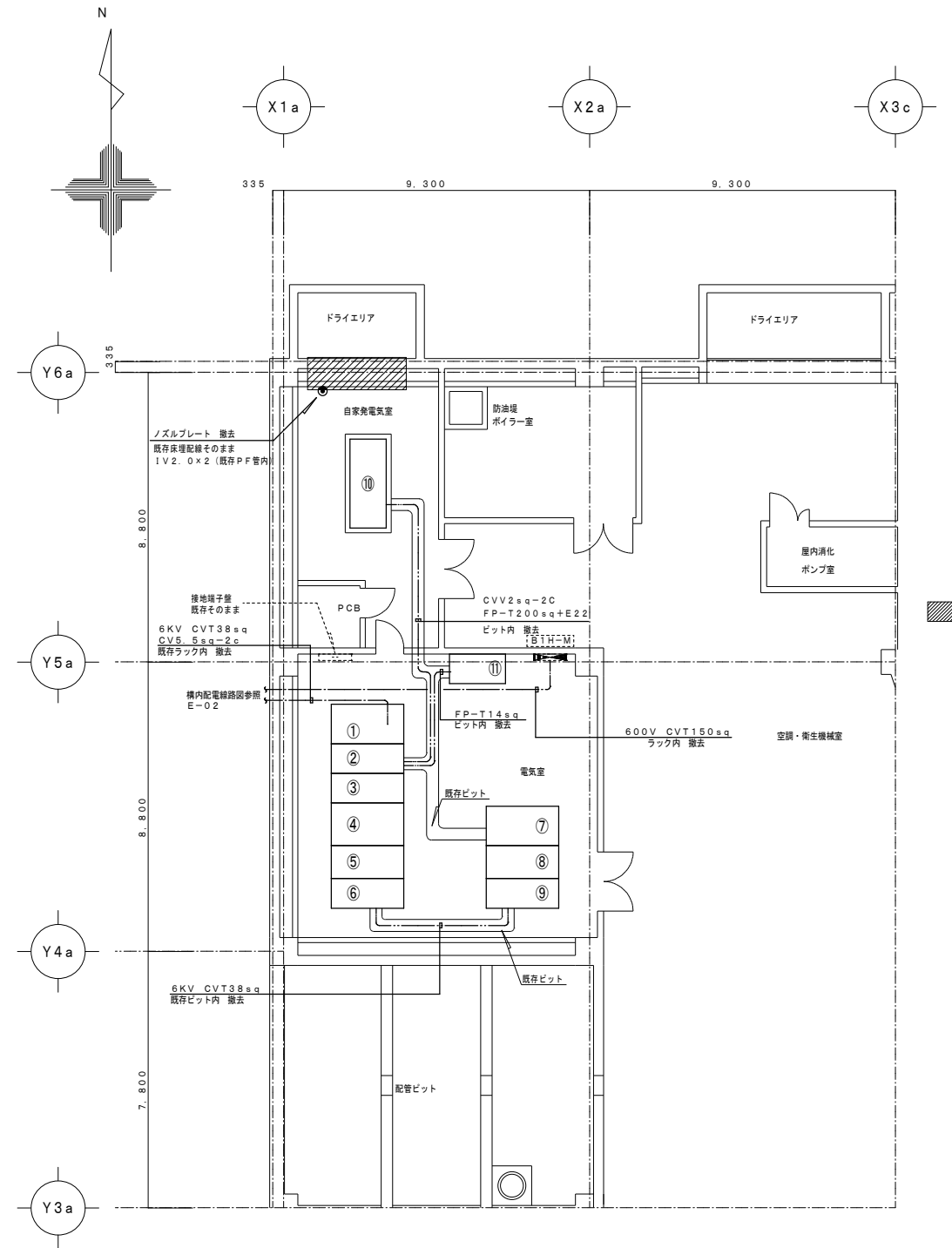
図記号	名	称
①	高圧受電盤	W=900 L=2,300 D=2,200
②	非常電源切替盤	W=1,000 L=2,300 D=2,200
③	低圧動力盤 No.2	W=1,300 L=2,300 D=2,200
④	低圧コンデンサ盤	W=900 L=2,300 D=2,200
⑤	蓄熱用計量盤	W=900 L=2,300 D=2,200
⑥	低圧動力盤 No.1	W=1,200 L=2,300 D=2,200
⑦	低圧電灯盤 No.1	W=900 L=2,300 D=2,200
⑧	低圧電灯盤 No.2	W=900 L=2,300 D=2,200
⑨	低圧電灯盤 No.3	W=1,200 L=2,300 D=2,200
⑩	非常用発電機	W=1,080 L=1,920 D=2,700 ラジエータ冷却式 普通型 3φ 95KVA 基礎 W=1,400 L=100 D=3,000
⑪	直流電源装置	W=1,700 L=2,300 D=900



地下1階 受変電・発電設備図 1/100

ステップ1

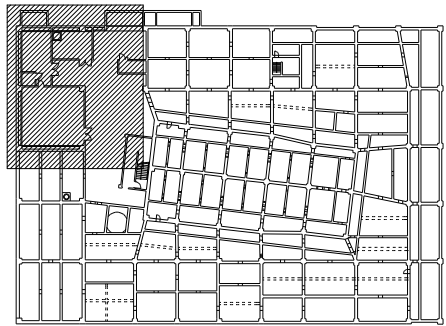
- ・発電機室からドライエリアへの壁の撤去を行う。
- ・キュービクル更新時にドライエリア内の制気口・グレーチングの取外しを行う。



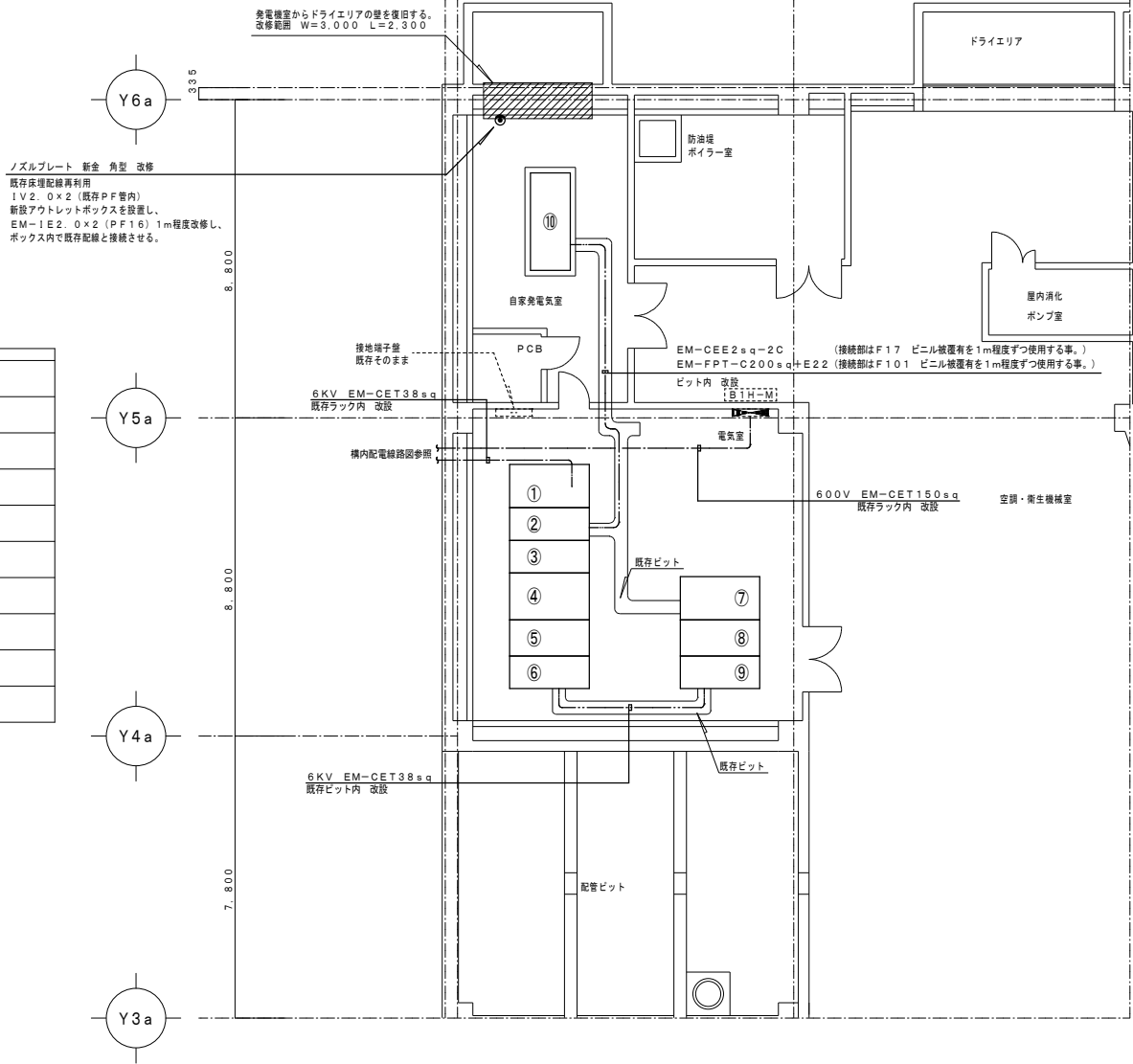
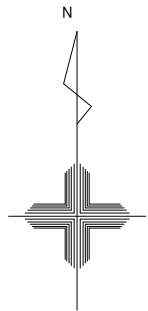
地下1階 受変電・発電設備図 1/100

ステップ2

- ・既存キュービクル・発電機・高圧気中開閉器・直流電源装置・関係するケーブルの撤去を行う。



B1階キープラン

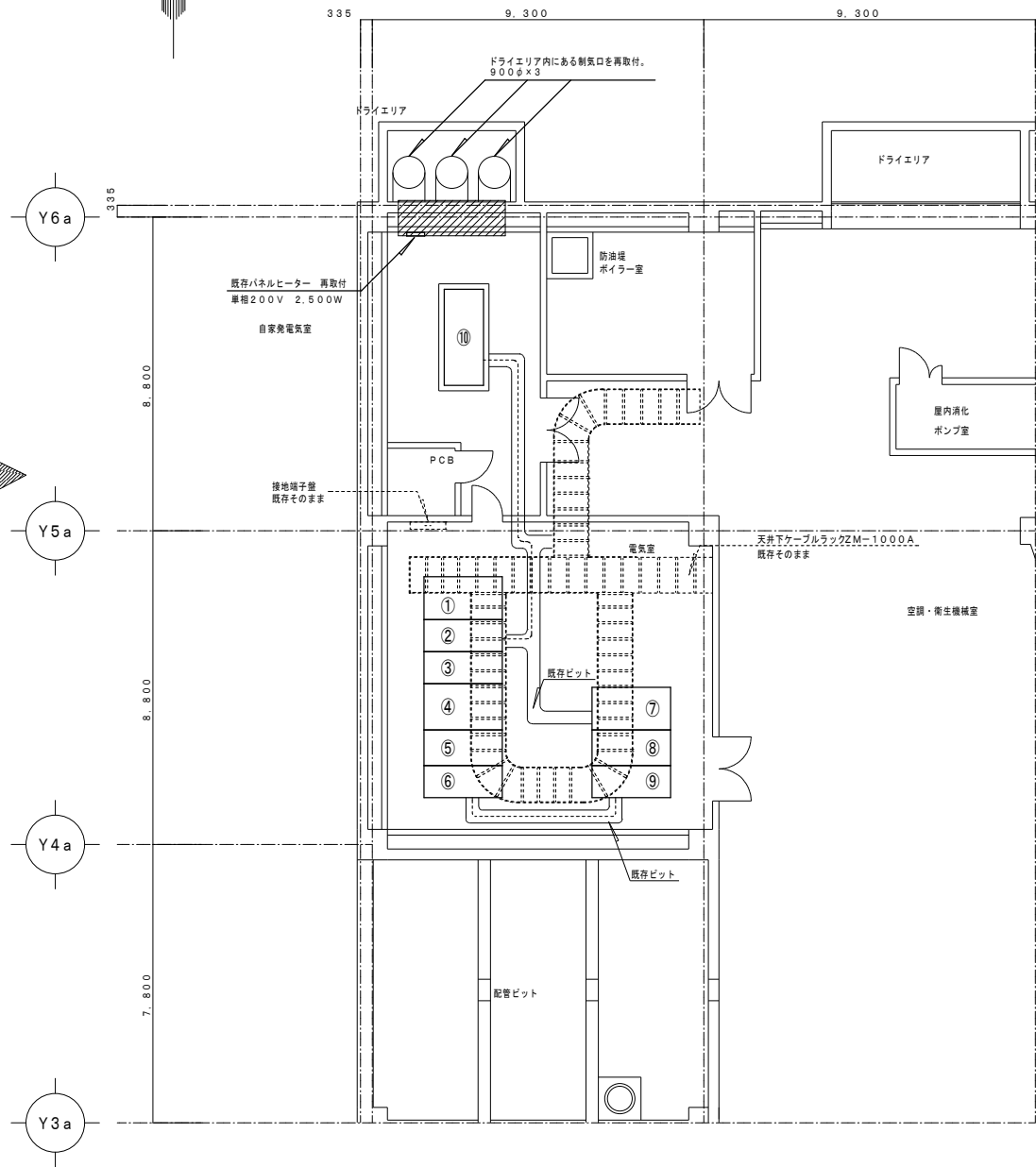
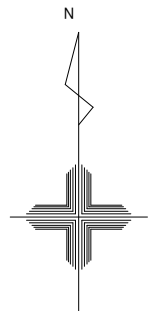


ステップ3

地下1階 受変電・発電設備図 1/100

ステップ3

- ・発電機室からドライエリアへの壁の復旧を行う。
- ・キュービクル・発電機・高圧気中開閉器の改修を行う。



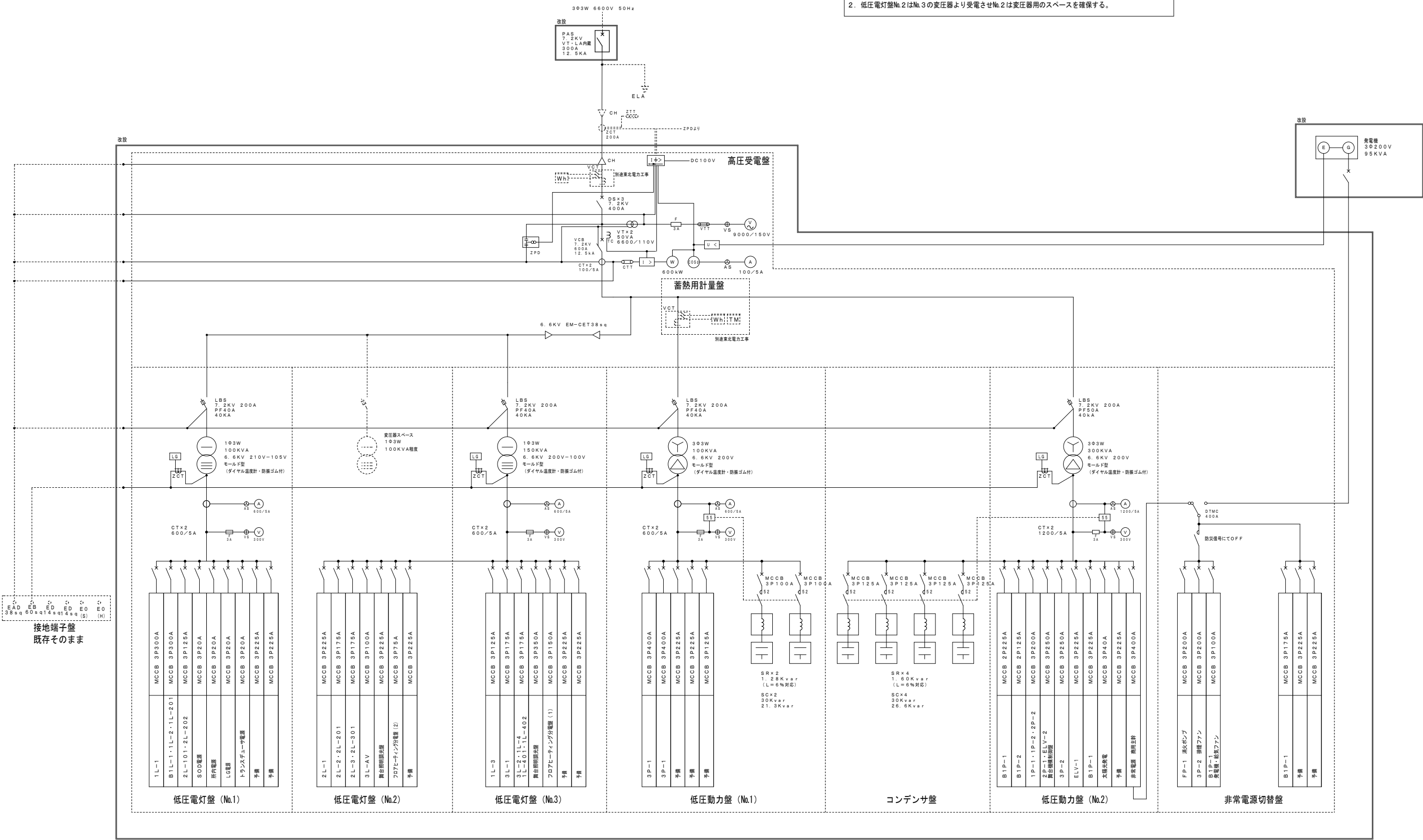
地下1階 受変電・発電設備図 1/100

ステップ4

- ・ドライエリア内の制気口の再取付を行う

改修概要

- キュービクル・発電機・PASの改修を行う。
- 低圧電灯盤No.2はNo.3の変圧器より受電させNo.2は変圧器用のスペースを確保する。



藤本電気設計株式会社

青森市桂木4丁目3番地の10

TEL 017(752)8875
FAX 017(752)8895

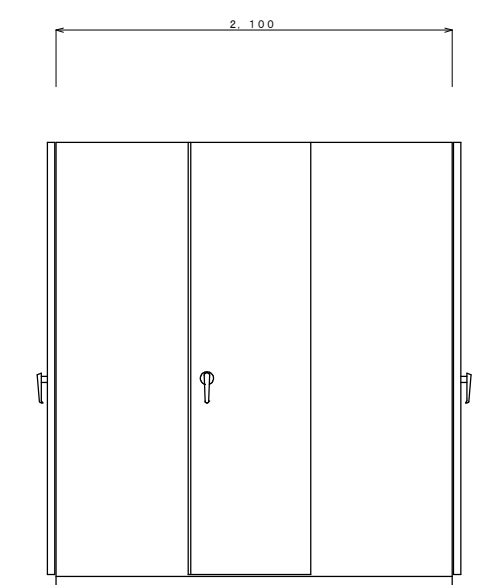
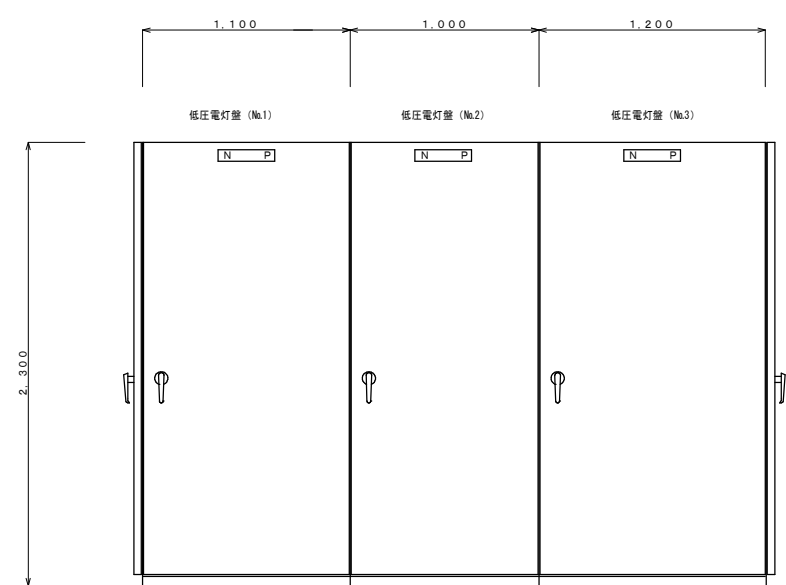
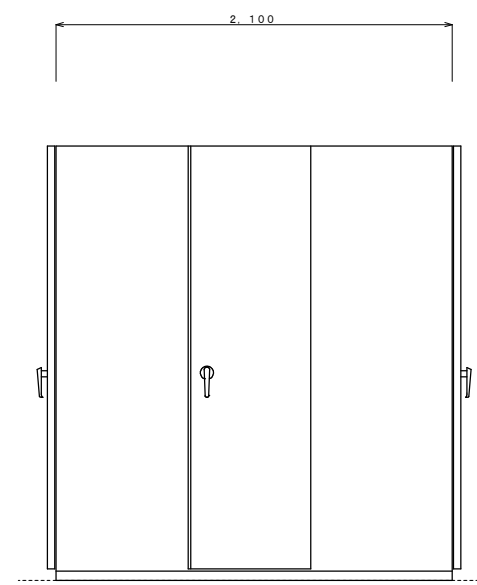
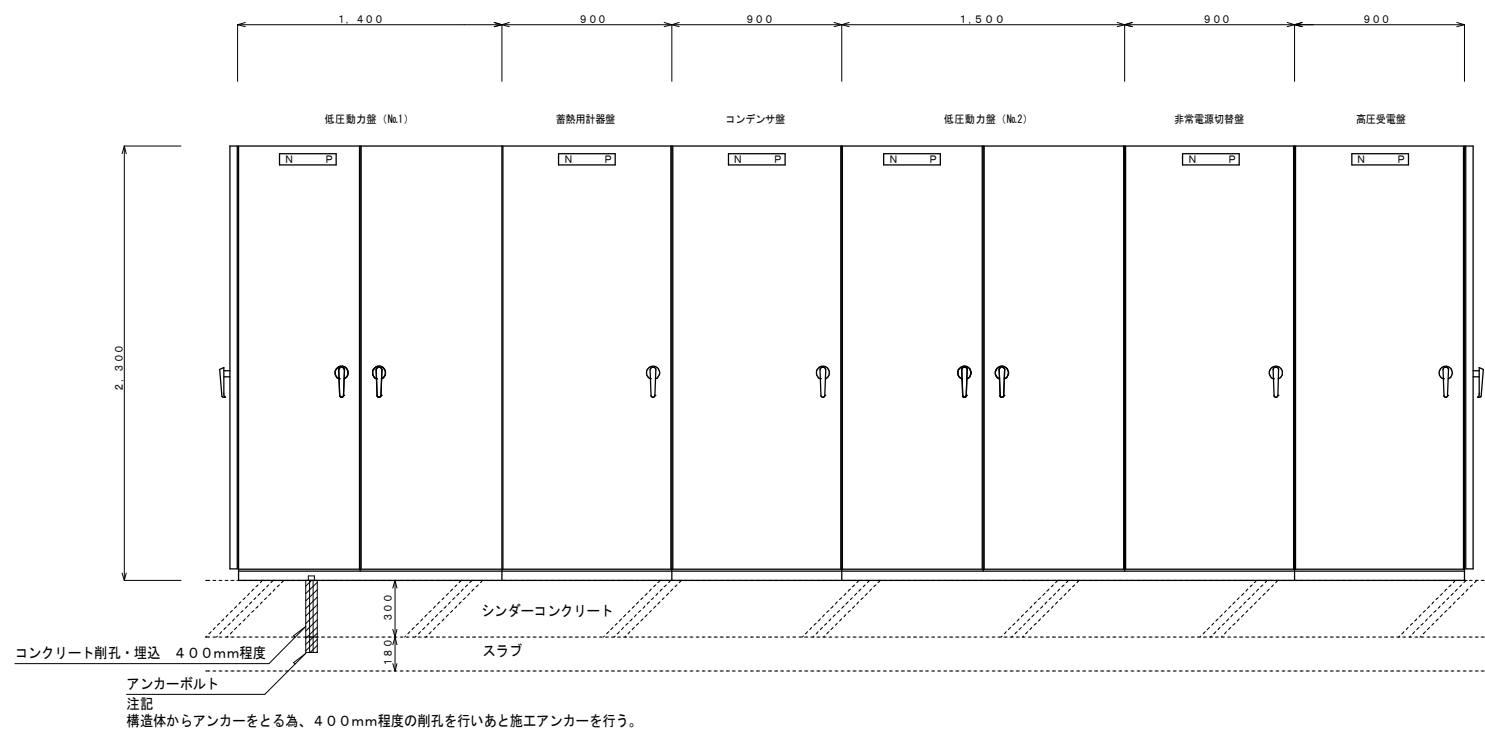
建築設計
藤本 哲二

男女共同参画センター・子ども家庭支援センター受電設備外改修工事

改修 受電設備単線結線図

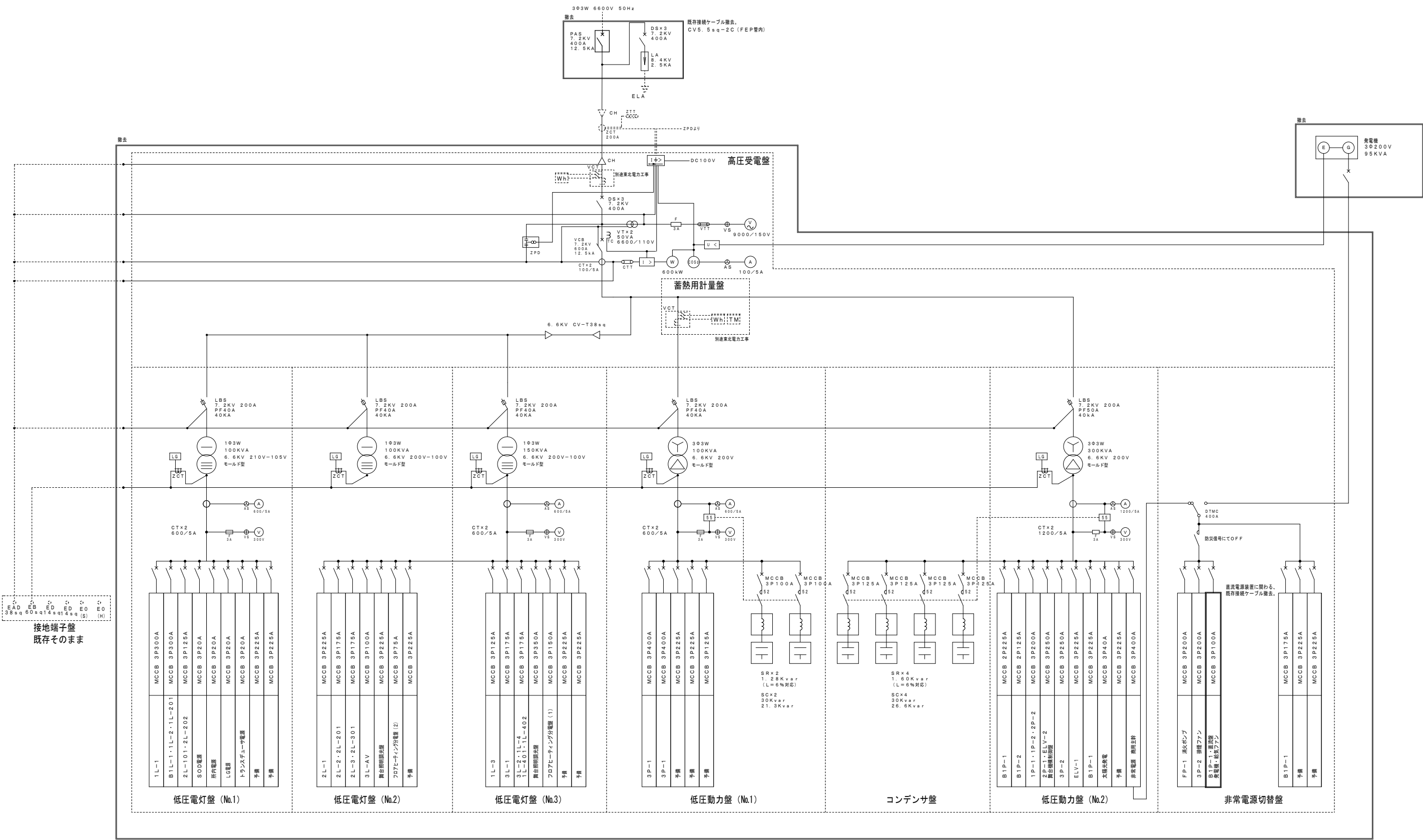
A1=N.S., A3=N.S.

2025.11

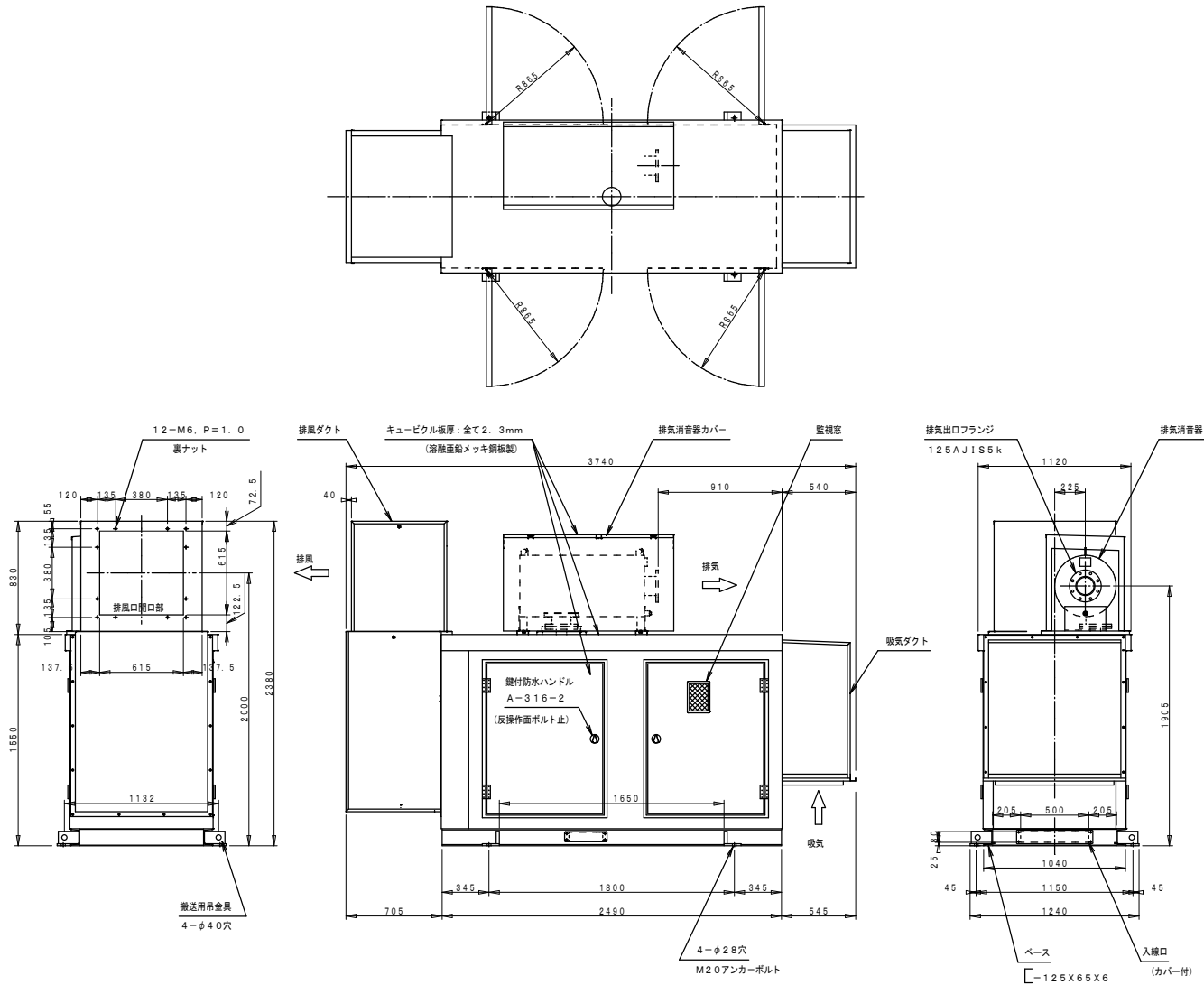


電気室屋内キュービクル参考姿図

注記
1. 屋内型（標準色塗装共）とする。



発電機姿図



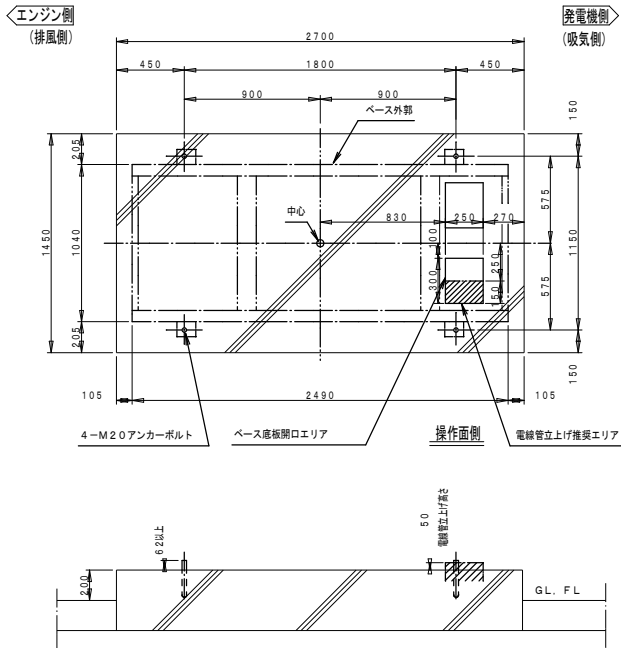
仕様書

仕 様 書				
用 途	消防法適合品・非常用予備電源・長時間形			
設 置 場 所	屋 内			
運 転 方 式	全自動・手動方式及び試験スイッチ採用			
使 用 条 件	周囲温度	- 15 ~ 40℃ (寒冷地仕様)		
	湿 度	最高相対湿度 85%		
	高 度	150m迄		
騒 音 値	本体より1mにて 85 dB (Aスケール) 平均値			
発 電 機 盤 構 成	自動始動停止装置・保護装置・励磁装置			
	主回路開閉装置・計測装置			
計測装置	発電機側 エンジン側	交流電圧計・交流電流計・直流電圧計		
		潤滑油圧力計・潤滑油温度計		
		冷却水温度計		
保護・警報装置	項 目	動 作 状 態	警 報	エンジン停止
	油 圧 低 下	78±20 kPa以下	○	○
	水 温 上 昇	101±2℃以上	○	○
	始 動 渋 滞	始動失敗	○	○
	過 速 度	115 $\pm$ 0.5 %以上	○	○
	過 電 流	115±5%以上	○	—
	燃料油最低油量	燃料タンク下面より 3.5±0.5 cm以下	○	○
	緊 急 停 止	緊急停止押釦を押した時	○	○
	充電器故障	充電器が故障した場合	○	—

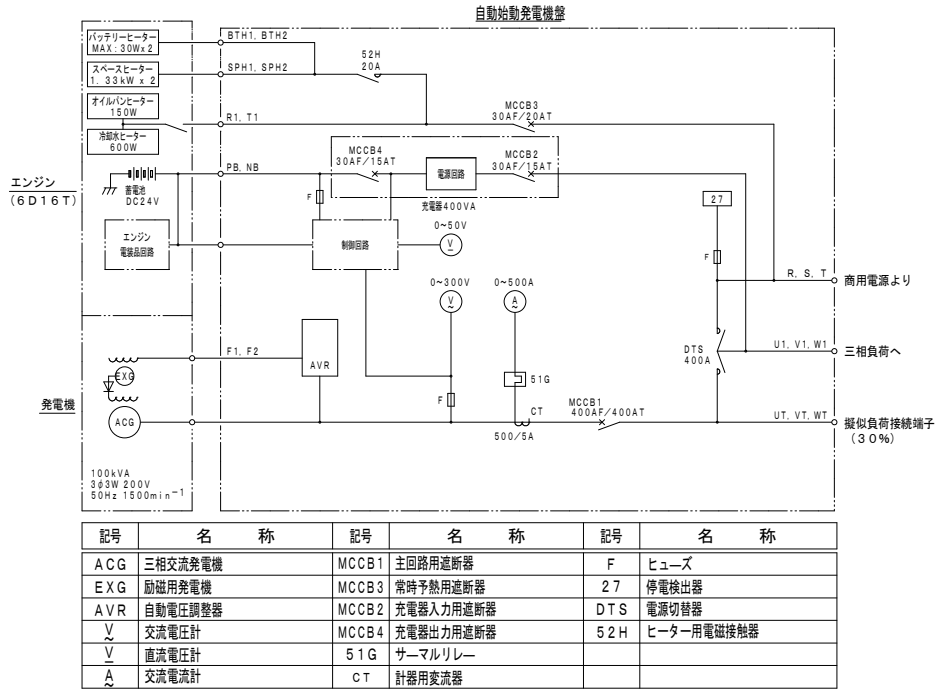
エンジン発電機 仕 様 書			
エ ン ジ ン		発 電 機	
形 式	4サイクル水冷頭上弁式	容 量	100kVA/80kW
燃焼室形式	直接噴射式	電 圧	200V
給 気 方 式	排気ターボ通給式	電 流	288.6A
冷 却 方 式	ラジエータ方式	定 格	1時間超（過負荷110%30分）
シリンダー数	6	相 数	3相3線
定 格 出 力	107kW	極 数	4P
回 転 速 度	1500min ⁻¹	周 波 数	50Hz
始 動 方 式	セルモーター	回 転 速 度	1500min ⁻¹
充 電 方 式	自動充電方式	力 率	0.8（遅れ）
蓄 電 池	消防法認定品REH40～24V	耐熱クラス	180（H）
使 用 燃 料	軽油 99L搭載	始 動	40秒
装 置 質 量	約2400kg	塗 装 色	5Y7/1全艶

- *特記仕様：保守運転タイマー付
：キュービクル～溶融亜鉛メッキ鋼板使用
：ベース～溶融亜鉛メッキ処理
：全面ドアストッパー付
：燃料消費量約26.3L/h
：冷却水用受け皿付
：主電源ブレーカー端子カバー付
：擬似負荷接続端子（模擬負荷端子）付
：排気可とう管付

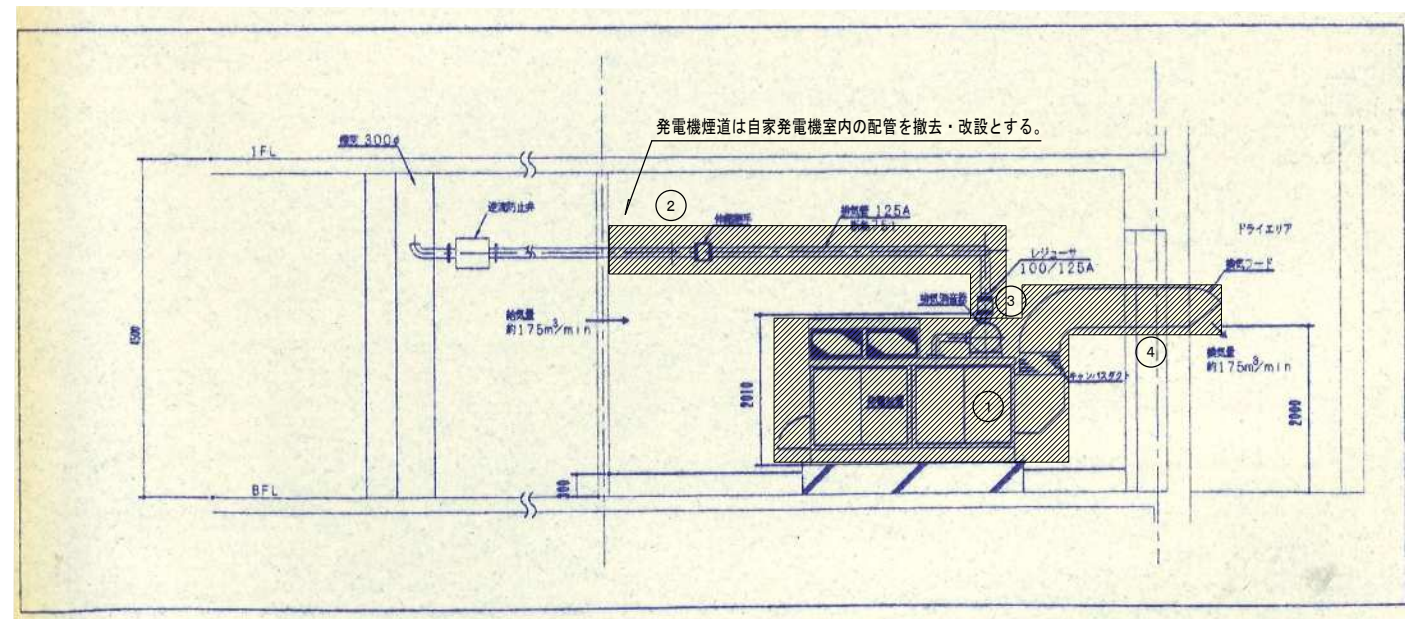
既存基礎再利用



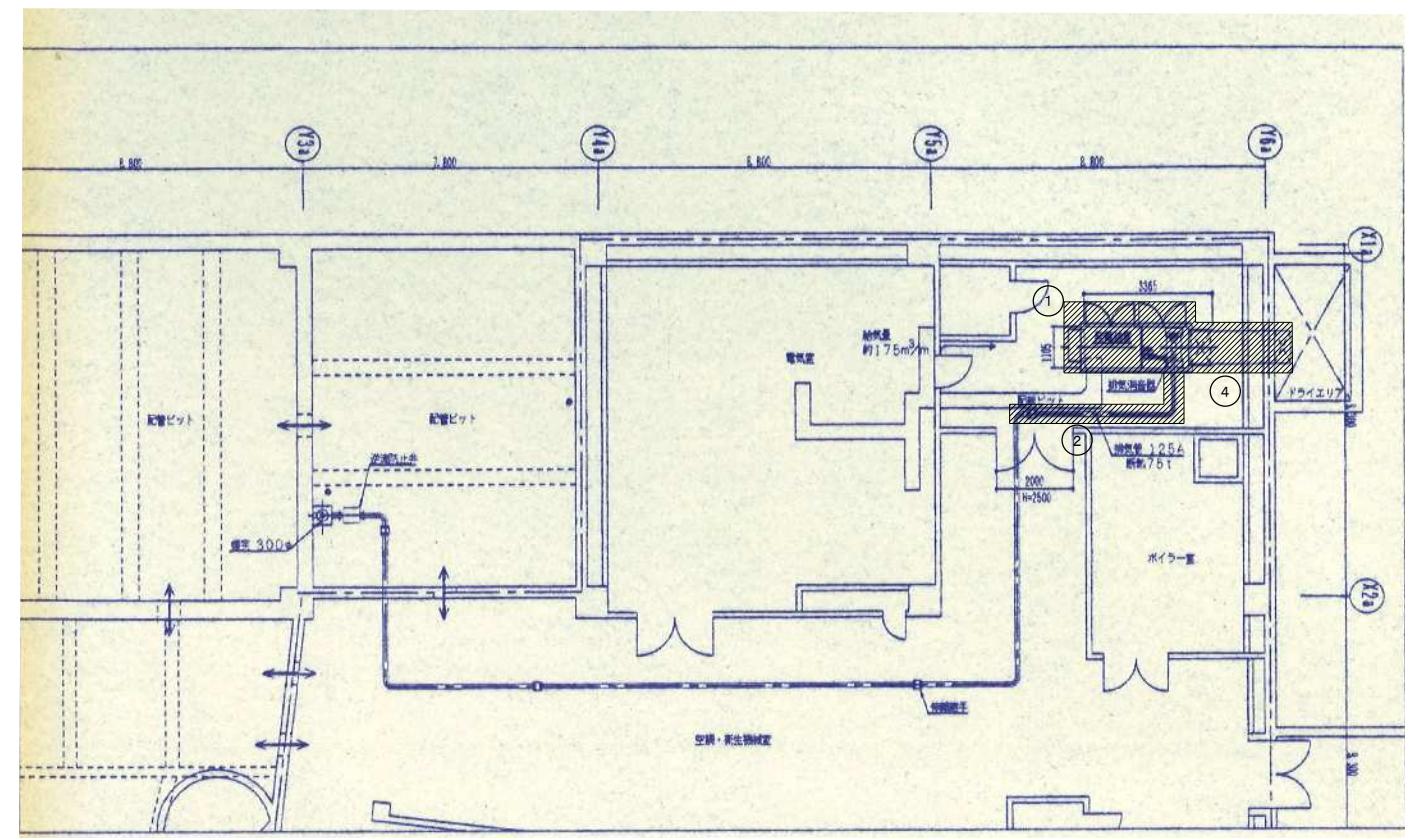
単線結線図



記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称
ACG	三相交流発電機	MCCB1	主回路用遮断器	F	ヒューズ
EXG	励磁用発電機	MCCB3	常時予熱用遮断器	27	停電検出器
AVR	自動電圧調整器	MCCB2	充電器入力用遮断器	DTS	電源切替器
V	交流電圧計	MCCB4	充電器出力用遮断器	52H	ヒーター用電磁接触器
V	直流電圧計	51G	サーマルリレー		
A	交流電流計	CT	計器用変流器		



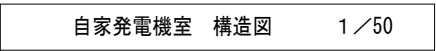
地下1階 発電機室参考詳細図



- ① 改設発電機
- ② 排気管
- ③ 排気消音器
- ④ 排風ダクト

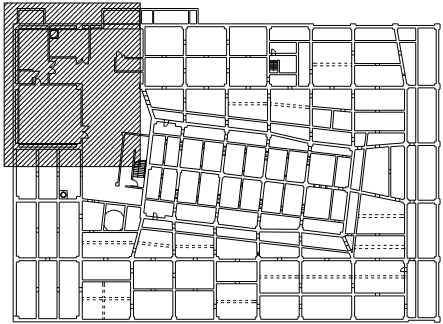
 撤去・改設対象機器を示す。

地下1階 発電設備参考平面詳細図



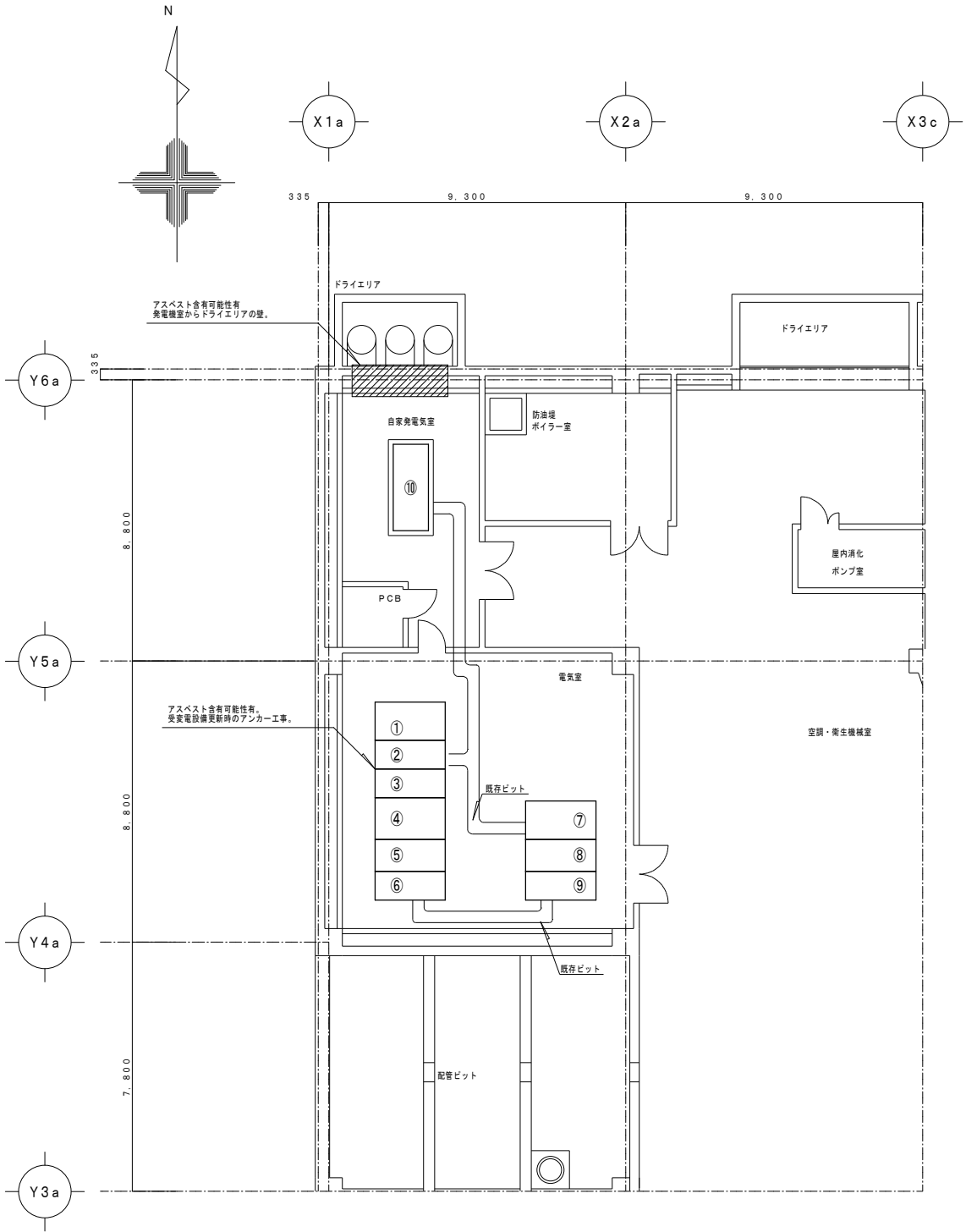
① 既存鉄筋を開口周囲全ての場所 で 200mm 残して切断する。
② 残した既存鉄筋に新設鉄筋を重ね合わせて 1 本当たり両面に d10 のフレアグループ溶接を行う。
(使用鉄筋は D19 のため 190mm 以上の溶接長を両面に行う)

鉄筋復旧詳細図 1 / 10



B 1 階キープラン

図記号	機 器 名 称
①	高圧受電盤 別紙参照
②	非常電源切替盤 別紙参照
③	低圧動力盤 No.2 別紙参照
④	低圧コンデンサ盤 別紙参照
⑤	蓄熱用計量盤 別紙参照
⑥	低圧動力盤 No.1 別紙参照
⑦	低圧電灯盤 No.1 別紙参照
⑧	低圧電灯盤 No.2 別紙参照
⑨	低圧電灯盤 No.3 別紙参照
⑩	非常用発電機 別紙参照



地下1階 受変電・発電設備図 1 / 100

- アスベスト含有可能性箇所
- ・発電機室からドライエリアの壁。
 - ・受変電設備更新時のアンカー工事にかかる床材。